

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)

【公表番号】特表 2020-524342 (P2020-524342A)

【公表日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報 2020-032

【出願番号】特願 2019-570146 (P2019-570146)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/127 (2006.01)

【F I】

G 0 8 G 1/127 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 18 日 (2019.12.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プロセッサによって、輸送事業者によって管理されている車両の第 1 地点での第 1 出発時間を受信し、

前記プロセッサによって、前記第 1 地点の後に位置する第 2 地点での前記車両の第 2 出発時間を受信し、

前記プロセッサによって、前記第 1 出発時間と第 2 出発時間との差を決定し、

前記プロセッサによって、前記差の決定に応じて、前記第 2 地点の後の地点の前記車両の更新された推定到着時間を示す、更新されたスケジュールを提供するために、現在のスケジュールを更新する、

輸送事業者の効率を最適化するための方法。

【請求項 2】

前記更新されたスケジュールを提供するために前記現在のスケジュールを更新する工程が、前記プロセッサによって、前記輸送事業者によって管理されている少なくとも 1 台の他の車両の更新された推定第 1 出発時間を提供するために、該少なくとも 1 台の他の車両の推定第 1 出発時間を更新することを含み、該少なくとも 1 台の他の車両の前記推定第 1 出発時間は該少なくとも 1 台の他の車両が前記第 1 地点を出発することが予想される時間である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記プロセッサによって、前記少なくとも 1 台の他の車両の第 1 出発時間を受信することをさらに含み、前記少なくとも 1 台の他の車両の前記第 1 出発時間が該少なくとも 1 台の他の車両が前記第 1 地点を出発する時間である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記プロセッサによって、前記少なくとも 1 台の他の車両の前記更新された推定第 1 出発時間と前記少なくとも 1 台の他の車両の記録された第 1 出発時間との差を決定することをさらに含み、前記差が制御方策データである、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記制御方策データの決定に応じて前記更新されたスケジュールを提供するために、前記現在のスケジュールが更新される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記プロセッサによって、前記更新されたスケジュールに応じて前記車両と前記少なくとも 1 台の他の車両との間の運行間隔を最適化することをさらに含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記運行間隔を最適化する工程が、

前記プロセッサによって、少なくとも前記車両に関連する所定のデータを受信すること、及び

前記プロセッサによって、前記所定のデータを受信する工程に応じて前記運行間隔を最適化すること、を含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 台の他の車両が移動中の車両である、請求項 2 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

前記更新されたスケジュールを提供するために前記現在のスケジュールを更新する工程が、前記プロセッサによって、前記車両に関する速度情報を受信することを含み、

前記車両に関する前記速度情報を受信する工程に応じて前記更新されたスケジュールを提供するために、前記現在のスケジュールが更新される、請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 10】

輸送事業者の効率を最適化するための装置であって、

該輸送事業者によって管理されている車両の第 1 地点での第 1 出発時間を受信する手段と、

前記第 1 地点の後に位置する第 2 地点での前記車両の第 2 出発時間を受信する手段と、

前記第 1 出発時間と第 2 出発時間との差を決定する手段と、

前記差の決定に応じて、前記第 2 地点の後の地点の前記車両の更新された推定到着時間を示す、更新されたスケジュールを提供するために、現在のスケジュールを更新する手段と、

を有する装置。